

# U.S.Indicators

マクロ経済指標レポート

米国 同地区製造業部門の拡大ペース加速を示唆

(07年6月フィラデルフィア連銀製造業景況指数)

発表日：2007年6月21日（木）

～新規受注が急増～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畠 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : [seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

## フィラデルフィア連銀製造業景況指数

現状 総合	フィラデルフィア連銀製造業景況指数									6カ月先見通し 総合
	新規受注	出荷	在庫	雇用	出荷遅延	受注残	販売価格	仕入れ価格	交易条件	
06/06	12.1	17.2	18.3	▲ 3.5	8.2	0.2	▲ 0.7	16.0	49.3	▲ 33.3
06/07	6.5	9.9	10.7	0.5	11.7	▲ 1.3	▲ 6.5	17.6	49.5	▲ 31.9
06/08	12.6	12.8	20.3	6.8	8.1	1.4	▲ 2.0	17.3	46.6	▲ 29.3
06/09	2.3	0.2	▲ 4.4	4.7	10.3	0.0	▲ 3.8	20.0	37.8	▲ 17.8
06/10	2.3	10.7	6.1	10.9	10.4	▲ 4.8	▲ 10.5	17.2	32.7	▲ 15.5
06/11	5.4	▲ 1.1	7.8	5.3	3.0	1.8	▲ 5.5	7.4	25.2	▲ 17.8
06/12	▲ 2.3	▲ 0.9	14.0	▲ 0.9	7.5	▲ 4.9	▲ 18.6	8.9	19.0	▲ 10.1
07/01	8.3	1.3	23.9	0.4	7.9	▲ 7.1	▲ 15.4	11.6	11.9	▲ 0.3
07/02	0.6	▲ 0.5	1.7	▲ 1.9	▲ 0.4	▲ 6.3	▲ 10.5	9.4	15.8	▲ 6.4
07/03	0.2	1.9	6.8	▲ 3.7	2.3	▲ 13.2	▲ 20.9	16.3	21.8	▲ 5.5
07/04	0.2	2.8	4.3	▲ 3.1	2.5	▲ 11.9	▲ 13.7	5.2	24.3	▲ 19.1
07/05	4.2	8.7	9.3	▲ 6.9	12.9	▲ 8.2	▲ 9.1	2.2	32.3	▲ 30.1
07/06	18.0	18.3	5.0	▲ 8.2	5.6	▲ 3.5	▲ 0.7	5.1	29.7	▲ 24.6

(出所) フィラデルフィア連銀

18.0と前月から大幅  
上昇

07年6月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数（フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点）は+18.0と市場予想の+7.0を大幅に上回り05年4月以来の水準となった。この統計は月次での変動が大きいが、3カ月移動平均でみても、総合指数は同地区製造業部門が拡大ペースを速めていることを示している（2Pグラフ参照）。

同地区の生産は目先  
加速が見込まれる

現状判断を個別にみると、新規受注がプラス幅を大幅に拡大したことから、同地区的生産活動は目先加速すると予想される。インフレ面では、仕入れ価格が高い水準にあり川上からのインフレ圧力が強い状況にある。一方、販売価格が前月からプラス幅を拡大したものの小幅だったことから、交易条件は小幅改善にとどまり、引き続きコスト削減圧力が強い状況が持続している。このような中、雇用指数が+5.6とプラス幅を縮小したことから、同地区製造業雇用は小幅増加にとどまることが示唆されている。

半年後の見方は6月の  
現況調査の大幅な上昇  
によって低下幅が拡大  
しただけ

先行きに関する調査では、半年後の景況感を示す指数が+16.7と5月の+30.8から低下し、半年後の新規受注も前月から低下した。しかし、比較対象となる6月の現状判断の水準が高くなかった影響であり、引き続き楽観的な見方が強いと考えられる。半年後の収益環境では、「販売価格が上昇するとの見方の割合」と「仕入れ価格が上昇するとの見方の割合」のそれぞれの低下が同幅だったことから、交易条件の改善は予想されて

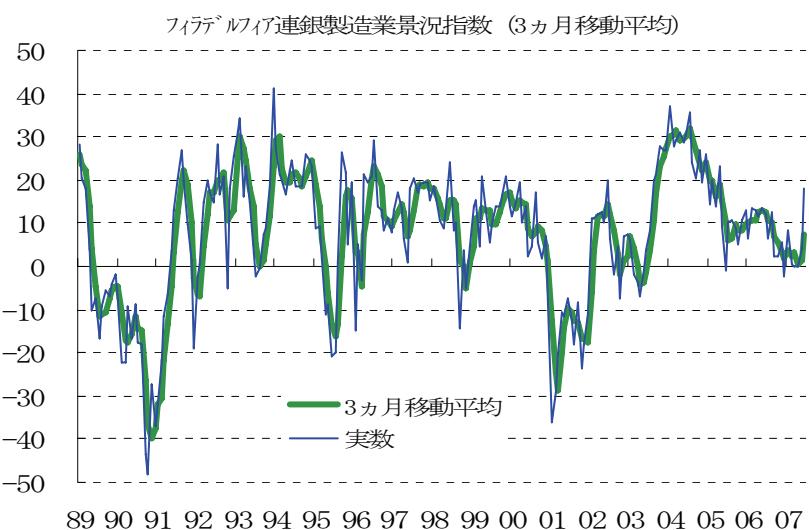
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

いない。このような見通しのもと、在庫の減少が見込まれており企業はコスト抑制のために在庫の削減を継続するとみられる。さらに、半年後の労働時間が小幅低下し、雇用のプラス幅も縮小していることから、採用も抑制されよう。

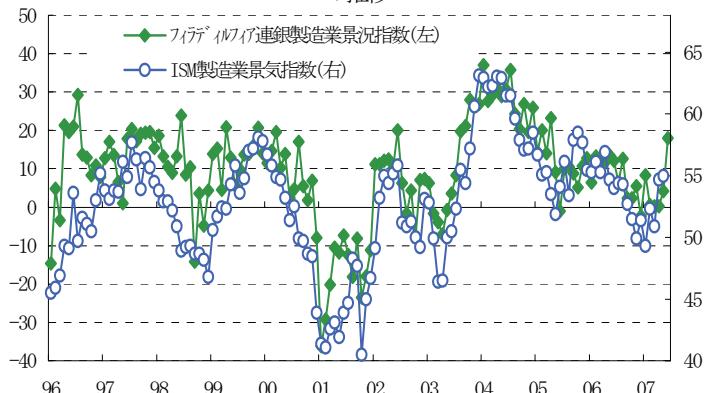
以上のように、今後もフィラデルフィア地区連銀管轄の製造業はコスト削減策を継続する可能性が高いことが示されている。一方で、半年後の設備投資見通しが+18.0と前月から上昇しており、同地区製造業の設備投資の拡大ペース再加速を示唆している。

## 6月のISM製造業景気指数は前月から小幅上昇する可能性

フィラデルフィア連銀製造業景況指数は、ペンシルベニア州東部、デラウェア州、ニュージャージー州南部の製造業の景況感を表す指標であるが、全国の製造業の景況感を示すISM製造業景気指数と似た動きをすることが多い。6月にフィラデルフィア連銀製造業景況指数、NY連銀製造業景況指数（エンパイア・ステイト景況指数）がともに前月から大幅に上昇した。さらに、ISM製造業景気指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が5月に上昇したことを考慮すると、2007年6月のISM製造業景気指数は55.7と5月の55.0から小幅上昇が見込まれる。



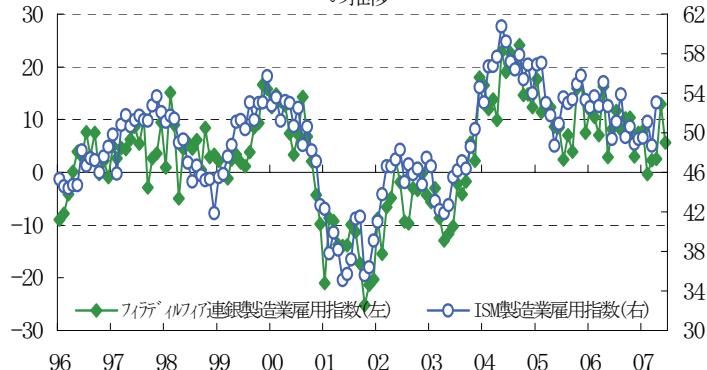
フィデイルワード連銀製造業景況指数とISM製造業景気指数の推移



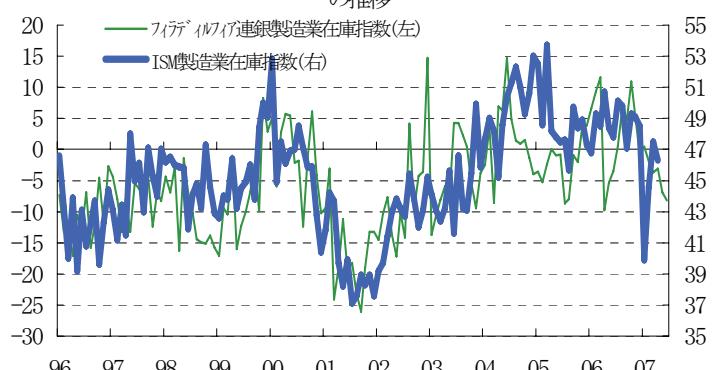
フィデイルワード連銀製造業受注指数とISM製造業受注指数の推移



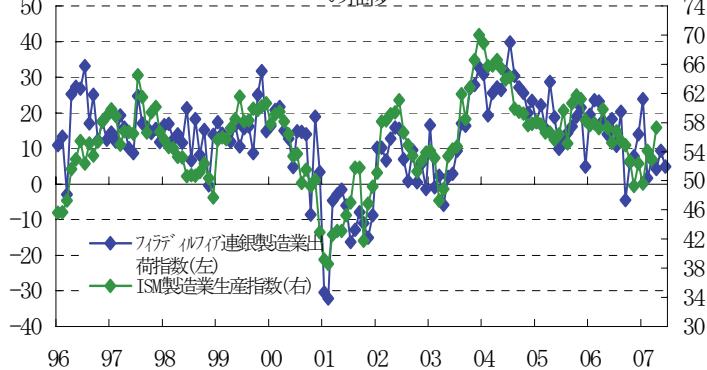
フィデイルワード連銀製造業雇用指数とISM製造業雇用指数の推移



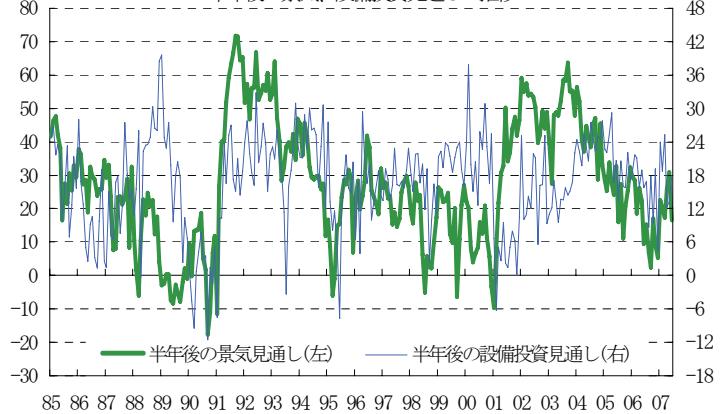
フィデイルワード連銀製造業在庫指数とISM製造業在庫指数の推移



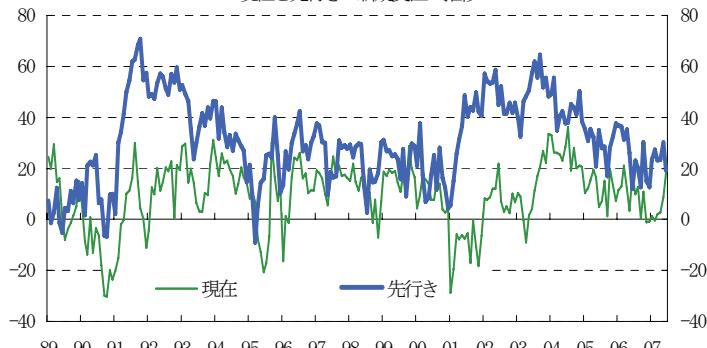
フィデイルワード連銀製造業出荷指数とISM製造業生産指数の推移



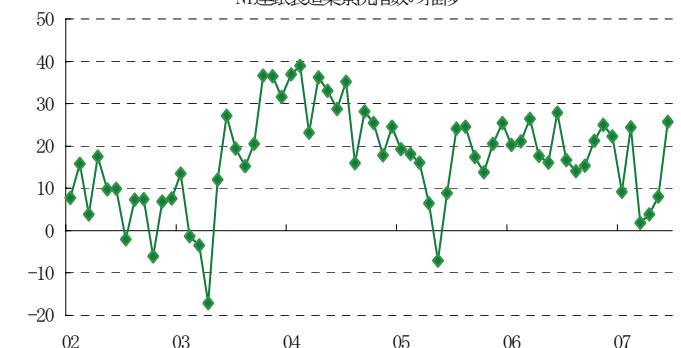
半年後の景気、設備投資見通しの推移



現在と先行きの新規受注の推移



NY連銀製造業景況指数の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。